

電子制御装置整備施行に伴う整備範囲の選択と地域共創整備実現に向けて

一般財団法人日本技能研修機構 石川明男

講座内容

1. エーミング（校正）作業の現状、今後について

電子制御装置整備とエーミング作業は、技術・情報・設備・投資が必須であり、さらに自動車メーカーはサーバーセキュリティー強化の観点からセキュリティー更新・SEED&KEYなどの難易度がどのように拡大していくのかの説明

2. 電子制御装置整備&エーミング作業の料金体系

3. 特定整備施行に伴い整備範囲の選択が必要になる理由

4. 地域共創整備とは

整備1社完結型から分散整備型への移行について

エーミング予想作業台数などについて

5. JATTO エーミング専門拠点サポート体制について

整備作業支援、情報交流、情報提供などについて説明

※藤田隆之氏（補助説明者）

電子制御装置整備&エーミング作業技術において日本ではトップクラス

輸入車を始め、国産車等の電子制御装置整備についての第一人者

上記の「自動車メーカーはサーバーセキュリティー強化の観点からセキュリティー更新・SEED&KEYなどの難易度がどのように拡大していくのか」部分について、整備事業者の立場にたったの講話